



令和3年度 学校だより

伏見板橋 前期 学校評価

令和3年11月1日

京都市立伏見板橋小学校 TEL 075-611-5158 FAX 075-611-5290

校長 竹原 正樹 mail: itahashi-s@edu.city.kyoto.jp



9月に行った学校評価アンケートでは、多くの保護者の方々から回答をいただきありがとうございます。今年度も、昨年度に続き、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じた学校教育活動が続いています。そのようなか中で「よりよい学校づくり」の為に学校評価を行いました。お忙しい中、保護者・地域の皆様にはご協力いただき、感謝申し上げます。

保護者・地域の皆様のアンケート項目をできる限り合わせ、同じ内容について、それぞれの立場からのご意見を集約することができました。この結果を教職員一同で共通理解し、よりよい学校づくりのために改善を図ってきたいと思います。結果の顕著な部分を取り上げ、考察等をご報告させていただきます。その他、ご不明な点や不安な点がありましたら、ご遠慮なく学校の方へお尋ね下さい。

「学校教育目標」 夢をもち、 自らの未来を創る 子どもの育成 ～考え 判断し 実行する～			よく出来ている					大体出来ている					あまり出来ていない					出来ていない				
			低 学 年	高 学 年	保 護 者	地 域	教 職 員	低 学 年	高 学 年	保 護 者	地 域	教 職 員	低 学 年	高 学 年	保 護 者	地 域	教 職 員	低 学 年	高 学 年	保 護 者	地 域	教 職 員
目標	1	学校教育目標『夢をもち 自らの未来を創る 子どもの育成～考え 判断し 実行する～』をご存じですか。	39%	53%	17%	40%	64%	34%	39%	64%	50%	32%	15%	5%	17%	0%	5%	12%	2%	2%	10%	0%
	2	子どもたちは、この目標に向かって頑張ろうとしていますか。	50%	28%	15%	10%	23%	40%	59%	73%	90%	77%	6%	10%	11%	0%	0%	4%	3%	1%	0%	0%
学習	6	子どもたちは、人に聞いたり、本やインターネットで調べたりして調べ学習をしていますか。	33%	41%	36%	30%	32%	39%	41%	43%	70%	55%	18%	16%	20%	0%	9%	9%	2%	1%	0%	5%
	7	学校や地域は子どもたちが調べ学習をする環境が整っていますか。	35%	48%	22%	40%	27%	47%	47%	68%	60%	73%	14%	4%	10%	0%	0%	5%	1%	0%	0%	0%
	8	子どもたちは学校で習っていることが理解できていますか。	61%	51%	30%	0%	9%	34%	46%	63%	100%	91%	3%	2%	7%	0%	0%	1%	0%	0%	0%	0%
生活	11	子どもたちの友だち関係は良好ですか。	76%	72%	41%	20%	14%	21%	24%	56%	80%	86%	2%	2%	3%	0%	0%	1%	2%	0%	0%	0%
	12	友だちを思いやる心や大切にできる態度は見られますか。	61%	48%	44%	20%	36%	33%	45%	52%	80%	64%	5%	6%	4%	0%	0%	2%	1%	0%	0%	0%
健康	16	子どもたちは、朝ごはんをしっかり食べていますか。	80%	78%	66%	44%	36%	15%	17%	32%	56%	59%	3%	3%	2%	0%	5%	1%	2%	0%	0%	0%
	17	子どもたちに早寝・早起きの習慣はついていますか。	41%	24%	30%	11%	9%	37%	43%	47%	78%	82%	15%	23%	19%	11%	9%	7%	10%	4%	0%	0%

目標について

『夢をもち 自らの未来を創る 子どもの育成 ～考え 判断し 実行する～』の目標のもと3年目ということで、高学年の児童が意識して、学校教育活動を進められていることがわかりました。

加えて、先日行われた「柿の実運動会」をはじめ、教育活動を進める上で、教職員と児童とがともに学校教育目標を意識していることで、目標実行においても、高い数値を示す結果となりました。高学年の児童にとっては、今まで当たり前のように進められていたことが、新型コロナウイルス感染予防の観点から中止・制限される中においても、常に「考え 判断し 実行する」姿が見られ、頼もしく感じています。新たな教育活動の姿として、低学年の児童にも引き継いでいけるよう、教職員一同支えていきたいと思っています。

健康面について

子どもたちは日々の手洗いやマスク着用を日常化することができており、新型コロナウイルス感染予防対策を適切に行うことができています。そんな中、早寝・早起きの習慣が身に付いている児童の低さが今回も気になりました。低学年で22%、高学年で33%の児童が早寝・早起きの習慣が付いていないようです。自分でできる体調管理を大事にしていくように、学校でも指導していきたいと思っています。

学習面について

学習理解は低学年で95%、高学年で97%の児童ができています。日々確実に子どもたちの学びが適切に進んでいるということではないでしょうか。GIGA スクール構想のもと、本校でも一人一台のタブレットを全児童が活用し、調べ学習だけではなく、単元の学習のまとめに活用したり、子どもたちの考えの共有に活用したりしています。1年から6年まで学年に応じた活用方法を進めています。今後、家庭学習にもつなげていく予定です。保護者の皆様にも様子を発信していけたらと思います。

生活面について

『子どもたちの友達関係は良好か』については、どの対象においても100%に近い数値でした。しかし、低学年で約3%、高学年で約4%の児童が良好と感じることができていないことを見逃すことなく、『にこにこ週間』での児童と担任の面談等を活用し、さらに細かく子どもたちの見取りを大切にしていき、全児童が良好と思える学校にしていきたいと思っています。心の教育においても一定の成果が見られていますが、良好に感じられていない数%の児童をより大事にしていきたいと思っています。